



どう だん っ つ じ

満天星

第1号 令和4年4月11日



QRコード
智頭小学校ホーム
ページへアクセス

一年の始まり ～今年の重点～

校長 氏橋俊司

ぴかぴかのランドセルを背負い、元気いっぱいに1年生が入学してきました。そして、いよいよ令和4年度のスタートです。新型コロナウイルス感染症については、今なお見通せない状況が続き不自由な生活は続くと思われませんが、より良い方法を見つけながら教育活動が続けていく考えです。これまで毎月のように保護者の皆様には感染症対策のお願いをして参りました。今しばらく緊張感を持ってご対応いただくようお願いいたします。

コミュニティ・スクールの始まりに合わせ、今年本校では魅力ある学校づくりや子どもたちの自己有用感の育成などに焦点を当て、児童会活動を活発化させようと話し合いました。話し合ったり折り合いをつけたり、みんなで力を合わせる活動を組んだり、子どもたちが学校内で自分の居場所を感じられる活動を組み立てていく予定です。現在、地域・保護者・学校がそれぞれの立場で当事者意識を持ち、子どもたちの成長に向け関わっていくことが求められています。多くの皆様のご支援をよろしくお願いいたします。

一年の始まりである始業式では、私はいつも学校の教育目標やめざす児童像の話をしています。今年の始業式では次のような話をしました。

学校の目標は、「夢に向かって のびる 杉っ子」です。では、杉っ子とは、どんな子か、皆さん言えますか？ ① **す**すんでまなぶ子 ② **き**ょうどをあいする子 ③ **よ**いところとからだをつくる子 ④ **こ**ころをみがく子 です。今年も皆さんが「杉っ子」になれるように先生たちも頑張って授業をしますので、皆さんも頑張って勉強したり、進んで学校の活動に関わったりしてほしいです。

智頭小学校では、「杉っ子」になるために、大事にしている言葉があります。「みそあじ」は何度も話しているので、もう覚えていますね。

「みそあじ」は、み（名札、学習の準備、靴そろえ）、そ（掃除を黙ってする）、あ（あいさつを進んでする）、じ（時間を守る） のことです。「すぎっこ」になるためには、まず「みそあじ」ができないといけません。新しい学年になって、あたらしい組になります。どのクラスでも、まず「みそあじ」をがんばって、4月のうちにできるようになってほしいです。

良い自分、良い学校になるためには、まず一人一人が頑張ることが大事です。次に、友だちと相談したり話し合ったりすることをいっぱいして、本当の仲良し、仲間になることが大事です。先生たちといっしょに、みんなで楽しい学校をつくっていきましょう。

統合後11年目を迎える本校。新たな10年のスタートとも言える今、私たちはあらためて夢や希望のあふれる魅力多い学校づくりをめざしたいと思います。将来にわたって必要な力を見通しながら教育活動を工夫・改善・実施して参りますので、地域や保護者の皆様のご理解とご支援をよろしくお願いいたします。

入学式

智頭小学校第11回入学式を挙行了しました

全校児童を代表して6年生が式に参加し、他の在校生はリモートで参加しました。校長先生が式辞で1年生に挨拶を頑張ることを話され、6年生が校長先生の挨拶に応える形で見本を見せました。「さすが6年生の挨拶！」でした。挨拶が広がる予感がします。



「チーム智頭小」のメンバーです

着任式で新しい教職員を迎えました。

リモートでの紹介を終え、担任発表。興味津々の子どもたちの表情がモニター越しに見受けられました。

子どもたちが、わくわく登校し、生き生き学習できる場となるよう、智頭小チーム一丸となって取り組みます。ふるさと智頭町を愛し誇れる「杉っ子」を保護者、地域の皆様とともに育くんでいきたいと思ひます。ご協力よろしくお願ひします。



令和4年度 智頭小学校 職員名簿

[illegible]